

政治は新自由主義転換を受け入れ幽霊のような復古主義が蘇り、学校も含むブラック企業化は働く者の自由を奪い、社会の劣化による子ども世界の寛容さ喪失も心配です。

アウシュビッツで生き延び「夜と霧」を書いたフランクルは言います。

どんな運命に見舞われたとしても、人は運命に翻弄されるだけの存在ではなくて、不条理を引き受け、運命に対してどんな態度をとるか決める精神の自由がある。

2015年、私たちの精神の自由は不条理な政治への対峙へ。



第1部

劇「白雪姫—絶望の壁を乗り越えて」

脚本●山口二郎 / 出演●希望社会研究委員※シンポジウム登壇者と同じ

登場人物●白雪姫(浜矩子)と7人の希望人たち ほか

第2部

シンポジウムと社会的対話

シンポジスト●金井利之、川内博史、木村朗、桜井智恵子、竹信三恵子、山口二郎

コーディネーター●浜矩子

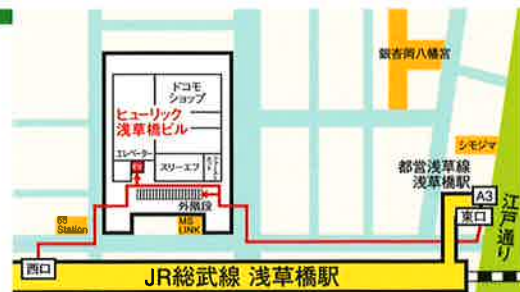
2015年3月15日(日曜日)

参加無料●開場 13:00 / 開会 13:30 / 閉会 16:30 (予定)

会場●浅草橋ヒューリックホール

<http://www.hulic-hall.com/> (☎03-5822-5971)

主催：国民教育文化総合研究所 (☎03-3230-0564)



JR総武線 浅草橋駅●西口より(徒歩30秒) / 東口より(徒歩3分)
都営浅草線 浅草橋駅●A3出口より(徒歩3分)